

令和2年9月16日

学生の皆さんへ

富山大学長 齋藤 滋

後学期の対面型授業開始にあたっての注意事項について（お願い）

富山大学では、新型コロナウイルスの感染状況を専門的観点から分析し、県内の感染状況は比較的落ち着いてきていることから、後学期の授業については、原則として対面型により実施することとしました（8月6日に通知済）。

対面型による授業は、教員や他の学生との双方向的直接のコミュニケーションによって、皆さんの学修効果を最大化できます。また文部科学省からも対面型授業の実施要請が示されているところです。

一方、新型コロナウイルスから皆さんの身を守り、本学において感染クラスターを発生させないため、授業においては以下の事項に注意してください。

なお、県内の感染状況が急激に悪化した場合、本学の活動指針に基づき、非対面型授業に切り替えます。

記

1. 授業前

- ・ 日頃から体調管理・免疫力強化に努めておく。
- ・ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」をインストールしておく。
- ・ 毎朝自宅で検温する（自宅で検温できなかった時は、学内の主な建物に設置されている検温タブレットで検温する）。その際、37.5度以上の発熱があれば電話にて保健管理センターに連絡する。
- ・ 発熱や風邪の症状がある場合は欠席し、各学部等の教務担当に連絡する。
- ・ 大学、教員からの連絡事項については、本学のウェブサイト、Moodle、Active!mail、スマホアプリ「とみだい iNfo」、ウェブシラバス等で、最新情報をこまめに確認する。
- ・ マスクを着用し、人混みを避け、ゆとりを持って登校する。
- ・ 教室に入る前に、水と石けんを用い30秒以上の手指洗いを丁寧に行う。またはアルコール消毒液で手指消毒を行う。
- ・ 教室にはマスクを着用して入る。マスクを持っていない場合は、各学部等の教務担当に申し出る。
- ・ 教室では前後左右の間隔を空けて座る（できるだけ2m（最低1m））。指示がある場合は、指定された場所に座る（座席の配慮が必要な学生はあらかじめ各学部等の教務担当に届け出ること）。
- ・ 休憩スペース・ロッカー室・更衣室を使用する際は、3密を回避するなど感染予防に気を付ける。

2. 授業中
 - ・ 発言する場合は、十分な距離（できるだけ 2m（最低 1m））を保つ。
 - ・ 教員が教室を換気する場合は、窓やドアの開閉に協力する。教員が不在の場合は、学生が適宜換気を行う（30 分毎に 5 分程度）。
3. 授業後
 - ・ 水と石けんを用い 30 秒以上の手指洗いを丁寧に行う。またはアルコール消毒液で手指消毒を行う。
 - ・ 廊下等で人と固まらないようにする。
 - ・ 帰宅前に大学の掲示板を確認する。
4. 昼食中
 - ・ 昼食はなるべく持参する。
 - ・ 空き教室で食事をとってもよい。ただし、3密を避けるようにする。食事後は使用した机・椅子等に食べ物等の汚れがないようにする。
 - ・ 食事中は、できるだけ会話を避ける。
 - ・ 食事の前後にも、水と石けんを用い 30 秒以上の手指洗いを丁寧に行う。またはアルコール消毒液で手指消毒を行う。
5. 保健所・医療機関の受診時
 - ・ 保健所や医療機関において新型コロナウイルス感染症の疑いがあると診断され、PCR 検査を受診した時は、速やかに保健管理センター（連絡先は下記のとおり）及び各学部等の教務担当に連絡すること（平日時間外及び土日祝日は学部・学科・氏名・連絡先を明記し、E-mail : covid-19@adm.u-toyama.ac.jp まで）。

【問い合わせ先】

(体調や感染症に関すること)

保健管理センター

Tel. [076-445-6911](tel:076-445-6911)

(Moodle や Zoom のシステムに関すること)

学術情報部情報政策課

Tel. [076-445-6057](tel:076-445-6057)

(授業実施やとみだい iNfo に関すること)

学務部学務課

Tel. [076-445-6078](tel:076-445-6078)

(感染例や問題が生じた場合の連絡先)

危機管理室

Tel. [076-445-6272](tel:076-445-6272)